

平成 25 年度実績に関する施策・基本事業評価表(兼 主要な施策の成果報告書)

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまちづくり
施策No.	24	施策名	地域医療体制の充実
主管課名	健康センター		
関係課名	市民課、社会福祉課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域で安心して医療が受けられる体制になっています。 ・症状に応じた医療を受けられる救急体制が整っています。
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・症状に応じて適正な医療受診に努めます。 ・身近な地域でかかりつけ医を持ちます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が安心して医療が受けられるように医療機関と連携を強化し、救急医療や在宅医療など地域医療体制を支援します。 ・広報やホームページにより、救急医療機関情報を提供します。
	その他(地域)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関相互の連携による効率的な医療を提供します。 ・住み慣れた地域で療養生活ができるよう医療サービスを提供します。

施策のトータルコスト	区 分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	3 (3)	3 (3)			
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	2 (2)	2 (2)				
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	1 (1)	1 (1)				
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—						
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—						
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	83,038	76,513				
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	76,764	76,459				
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	6,274	54				
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—						
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—						
C. 施策に携わるのべ正規職員数合計	人	—	5	3				
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	1,100	280				
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	4,839	1,174				
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	87,877	77,687				
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の							
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	1,874	1,738			
	同上	円	—	109	27			
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	1,983	1,764			
同上	円	—						
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—						

参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194		
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036		

基本事業概要シート①

施策No.	24	施策名	地域医療体制の充実
基本事業名①		救急医療体制の充実	
基本事業①の目的(意図)		救急患者が安心して医療が受けられます。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【一次救急体制支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市医師会へ「在宅当番医制運営事業」を委託し、休日祭日の救急医療を実施しました。 ・富山県地域医療再生計画により、富山労災病院内で初期急患センターの整備が決定し、平成26年3月に富山労災病院新築工事祈願祭が行われました。 <p>【地域中核病院支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市唯一の総合病院であり「地域がん診療連携病院」である富山労災病院に対して、PETやリニアック機器を有償貸与して、身近な地域でがんの早期発見・早期治療が実施できる体制を支援しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
救急医療体制に満足している市民の割合	%	—	—	40.0	43.0	46.0	48.0	50.0	60.0
			—	40.3	43.6	42.6			

基本事業①を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	一次救急体制支援事業	2,000,000	2,000,000	0	B	健康センター
2	一般会計	地域中核病院支援事業	74,764,000	74,459,160	304,840	C	健康センター
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			76,764,000	76,459,160	304,840		

基本事業概要シート②

施策No.	24	施策名	地域医療体制の充実
基本事業名②		在宅医療の推進	
基本事業②の目的(意図)		市民が身近な地域で安心して医療が受けることができます。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【在宅医療・介護連携推進事業】 ・医師、歯科医師、ケアマネ、看護師、薬剤師などの多職種により、「在宅医療・介護を進めるために」をテーマにグループ討議を行い、課題や対応策について検討しました。 ・在宅医療を実施している医師を講師として、地区公民館を会場に講演会を実施し、在宅医療の啓発を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
在宅医療利用者数	人	29	30	35	40	45	50	50	70
			45	40	178	161			
訪問歯科診療利用者数	人	78	80	85	90	95	100	100	150
			37	106	147	146			

基本事業②を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	在宅医療・介護連携推進事業	135,000	54,078	80,922	A	社会福祉課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			135,000	54,078	80,922		

施策No.	24	施策名	地域医療体制の充実
-------	----	-----	-----------

25年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【救急医療体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆救急医療体制に満足している市民の割合は、42.6%とほぼ横ばい状態であり、目標値より低い状態です。 ◆市内では、休日祭日の初期救急診療体制は整備されているものの、夜間の初期救急は、隣接市の黒部市民病院内の小児急患センターしかありません。市内での夜間の初期救急診療体制の整備を望む声があります。 <p>【在宅医療の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆在宅医療利用者数では、中核病院である富山労災病院の地域医療連携室の機能が充実したことやメディカルネット曇気楼に所属している医師会医師等の協力により、利用者数が、平成23年度40人から平成24年度178人と増加し、平成25年度は161人と若干少なかつたものの横ばい状態です。 ◆訪問歯科診療利用者数は、メディカルネット曇気楼に所属している医師や歯科医師等の連携やケアマネージャーにより周知されてきており、昨年度とほぼ横ばい状態ですが、目標値を大きく超えています。 ◆新川医療圏には、新川在宅医療支援センターがあり、また、メディカルネット曇気楼等で定期的な学習会も開催されていることから、在宅医療に従事するスタッフの意識はかなり高いと思われます。
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (25年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆初期急患センターの運営費等に関する協議を関係機関と行うこと。 ◆在宅医療については、市民の意識醸成に向けて普及啓発に努めること。 	

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆救急医療の適正な利用について、市民への啓発に努めます。 ◆安心して在宅医療が継続できる体制を構築するために、在宅医療・介護に関する職種の連携を図り推進します。 	